#### **POINT**

#### 「津波」<「建物倒壊・火災」

本市は内陸部に位置するため津波被 害は想定されていませんが、強震によ る建築物の倒壊や落下・転倒物、延焼火 災、液状化や土砂災害など、地区によっ て様々な被害が発生すると予測されて います。



## 市内: の建物が

寝屋川市の被害予測(大阪府防災会議南海トラフ大地震災害対策検討部会)



## 『自助』力を高めましょう!

「自助」とは、災害が発生したときに、まず自 分自身の身の安全を守ることです。 この中には家 族も含まれます。大規模な災害が発生した場合、 市役所を始め、消防署や警察署に連絡しても、繋 がりにくいことが予想されます。

そのため、日頃から『自助』を高める意識が、 災害時の命を守る行動に繋がります。定期的に地 域の人と防災訓練をしたり、災害時を想定して家 族と話し合ったりするなど、いざという事態に備 え意識を高めましょう。

各市立小・中学校にチェーンソーや 油圧ジャッキを常備しています。

市では、緊急時に備え、チェーンソーや油圧ジャッキなど



を、市立小・中学校に

常備しています。最悪 の事態に備え地域の 防災訓練などで使用 方法を学び、練習しま しょう。



※災害発生時は、建物が崩れやすいなど、無理に建物に入ると二次 災害が起こる可能性があります。大切な人を守るためにも、緊急 時には他の人に助けを求め、安全確認の徹底をお願いします。

40年以内の

圆 防災課(☎825•2194)

## 巨大地震発生

## 南海トラフ

巨大地震発生『その時、あなたは・・・』

地震発生直後



突然訪れる た

※想定マグニチュードは政府の地震調査委員会の予測数値

地震のエネルギー量 阪神・淡路大震災の



ガス供給停止率:

や電市

み話 民

いません。いいからの氏からの

寝屋川市の被害予測(大阪府防災会議南海トラフ大地震災害対策検討部会)

先市る遣にもは はない。 はない。

が対助をいう。まずのは、自衛は、自衛は、

まずが隊だ

**はかのけ** 



リンリンリ

巾全域を襲う。

そのころ、市役所では…









## 市立中学校では、災害時でも空調運転と給電を確保

市立中学校体育館の空調設置に合わせ、 発電機能を備えたガス空調機(GHP)と防 災減災対応システム(BOGETS)を市立中 学校11校(第四中学校を除く)に導入しま

これにより、各中学校では災害時に電気 やガスが遮断された場合でも、備蓄のLPガ スを使用することで空調運転と給電を確保 できます。





この取り組みが評価され、強じんな地域づくりなどに取り組んでいる先進的な企業・団体 を表彰する『ジャパン・レジリエンス・アワード (第8回)』 最優秀賞を受賞しました。

【GHP・BOGETSの導入について】施設給食課(☎813・0073) 【避難所について】防災課(☎825・2194)

## 避難には多つの定題があります

避難とは「難」を「避」けることです。大規模災害時は、避難所に多くの人が集まることが予想されます。家 屋の倒壊がなく、火事や水害などの危険がなければ、自宅待機という選択肢もあります。日頃から非常食や防災 品などの十分な備えをしておきましょう。





災害時において自宅が倒壊や火事、浸水などの 危険性がない場合に、そのまま自宅で生活を送る 方法です。また、在宅避難を行う場合には、ライ フラインが一定期間途絶えても生活できるように 生活必需品の備蓄が必要になります。

#### メリット

- ●自宅で生活できるためのプライバシー が守られて安心感が得られます。
- ●感染症などへの罹患(りかん)リスクが 軽減されます。



安全な場所にある親戚・友人宅な どに避難をすることです(安全な場所 にある勤務先も含む)。普段から災害 時の避難に関して、親戚・友人など とよく相談をしておきましょう。



在宅避難や親戚・友人宅などへの 避難が難しい場合は、市が指定した 避難所など安全な場所へ避難してく ださい。最寄りの避難所を事前に確 認しておきましょう。

過去に体験したことのない災害により、 多くの市民が被災することとなった。





市内での地震発生から 夏屋川市の被害予測(大阪府防災会議南海トラフ大地震災害対策検討部会)

中に進む

#### 避難所へのペットの同行について

- ●原則としてケージに入れてください。
- ●エサの準備は飼い主が行ってください。
- ●糞尿(ふんにょう)の処理も飼い主が責任をもって行っ てください。
- ●避難所内にある所 定の場所にケージ を置き世話を行っ てください。











市では、新型コロナなどの感染症対策 やプライバシー保護の観点から、避難所 での生活にテントを用意しています。

◆最悪の事態に備えて

原則、室内での活用を想定していますが、用意しているテントは野外使用可能な 機能を有しています。そのため、避難所の収容可能な人数を超える避難者が集まっ た場合は、テントを運動場に設置することなども考えられます。

なん





## 『もしもの時』に備えよう 普段から心掛けたいこと

#### 普段から『自助力向上』を考えよう

人は大規模な災害が発生すると防御作用が働き、 本来なら避難すべき危険な状態でも、大丈夫だと思 い込もうとします。

その結果、避難が遅延し、生命の危機に巻き込まれ る事態が発生します。そうならないように、日頃から 一人一人が災害対策を考え、いつでも避難行動でき るよう「自助」の力を身につけておきましょう。

また、大規模な災害が発生すると、公的機関だけで は全てに対応できません。普段から、自分はどのよう に行動し、自分の命を守るかを考え、決断しておくこ とが重要です。

#### □災害時の対応を家族で話し合おう

家族みんなでハザードマップなどを確認しましょう。また、 災害発生時の連絡手段や集合場所についてもあらかじめ 話し合っておきましょう。



#### □建物の耐震化

阪神・淡路大震災で亡くなった人の 多くは家屋の倒壊や家具などの転 倒による圧迫死によるものでした。 命や財産を守るためにも、家屋の耐 震診断や改修を実施しましょう。

#### |転倒・転落・移動の防止

家具や家電が落ちてきたりす べってきたりすると、避難経 路をふさぐだけでなく、命に 係わることも。今すぐ対策を しましょう。



## ●在宅避難での必須アイテム●

- □ 1日1人当たり3リット ル×7日分の水を確保
- □ 1週間分の食糧を確保 □ 簡易トイレのセットを
- 確保 □ 懐中電灯
- 電池

- : □ カセットコンロ
  - □ ガスボンベ □トイレットペーパーな
  - ど衛生用品
  - □ ポリ袋・ゴミ袋
  - □情報収集に使える電 子機器の充電用品

## 避難所避難での必須アイテム●

- □ 3日分以上の水・食糧
- □ マスク
- □ 常備薬・お薬手帳
- □ 衣類
- □ 現金
- □ 簡易トイレ
- □ 懐中電灯

#### □ 電池

- □ 歯ブラシなど衛生用品
- □ ポリ袋
- □ 軍手
- □ 情報収集に使える電子 機器の充電用品

午後 1 時30分から

- 緊急地震速報のブザー音ではありません。
- ●マナーモードでも着信音が鳴ります。
- 緊急速報メール対応機種のみに届きます。
- 携帯電話の対応機種については、各携帯電 話会社にお問合せください。

## 訓練用の緊急地震速報が皆さんの携帯電話に一斉に送信されます。府

と市から合計2回訓練用のメールが届きます(近隣市から送信されたメー ルが別に届くこともあります)。

## 情報を集めて災害に備えよう

市ホームページ





市公式アプリもっと寝屋川











災害用伝言 ダイヤル [171]

寝屋川市 地域防災計画

おおさか防災 ネット寝屋川市

ガイドブック

「命を守る

ワガヤノ防災」

#### テレビのdボタン(データ放送)の使い方

リモコンについているdボタンを押せば、 気象情報や災害情報をみることができま す。普段から使い慣れておきましょう。

データ放送で取得できる情報

- 気象情報 交通情報
- ●災害情報 ●避難所開設情報
- ライフライン情報など



d ボタンを押す 表記は機種によっ

て異なります

#### 矢印ボタンで項 目を選ぶ

データ放送画面で は必要な情報を一 覧として見ることが できます

# 40年以内の

政府の地震調査委員会が公表している、令和4年1 月1日を基準日として算定した地震の発生確率値によ ると、南海トラフで今後40年以内にマグニチュード8 ~9級の地震が発生する確率が、前年の[80~90%] から[90%程度]に引き上げられました。

南海トラフでは、およそ100年から200年の間隔 で、マグニチュード8クラスの巨大地震が繰り返し発 生しています。最後に起きたのは、昭和21年に四国な ど広い範囲に大きな被害をもたらしたマグニチュード 8.4の「昭和南海地震」でした。この地震から70年以上 が経過していることから、次の地震がいつ起きてもお かしくありません。

## 地震は一度で終わらないかも

~時間差で起きる場合も~

#### 【過去の事例】

1854年 安政東海地震

M8.6 約32時間後

> M8.7 1854年 安政南海地震

1944年 昭和東南海地震

> M8.2 約2年後

M8.4

1946年 昭和南海地震

# 寝屋川市の被害予想

最大震	nt-r		備考
	最大震度		
┃建物全半壊棟数 ┣━━	全壊棟数	12,804棟	揺れ・液状化・急傾斜地崩壊・地震火災の被害
建彻土十场保奴	半壊棟数	12,661棟	合計
建物被害計		25,465棟	
出火件数		8件	冬18時の算定値
死者		78人	同上
負傷者		1,449人	同上
避難者数		103,692人	1か月後避難者数
避難所生活者数		41,040人	1週間後避難所避難者数
停電		52,841軒	被災直後、停電率49.0%
ガス供給停止		91,082戸	停止率99.1%
水道断水		229,731人	被災直後、断水率96.3%
固定電話不通		36,000回線	被災直後、不通契約者数73.5%

ここまで記載している内容は、大阪府防災会議で示された南海トラフ巨大地震の被害想定な どを基に作成しています。政府の地震調査委員会でも示されているとおり、今後高い確率で起こ

りえる巨大地震を前に、もう一度、「もしも」の時に備え、準備を行いましょう。 地震はいつ発生するかわかりません。しかし、日頃からの備えや訓練によって、被害を最小限

にとどめることができます。自分や家族など大切な人の命を守るため、防災力を高めましょう。

もしも、明日地震が発生したら… その時、あなたならどうしますか。

